

交通安全教室

5月22日(月)

館林警察署、交通安全協会、交通指導員の皆様にご来校いただき、全校児童対象の交通安全教室を行いました。

3年生は自転車の乗り方についてもご指導いただきました。



3年生から6年生は校庭で館林警察署交通課の警察官から講話を聞きました。

身近に迫る交通事故の危険を知ることができました。

今日の学習の中心は自転車に乗り始めた3年生です。引き続き自転車の乗り方について学習します。



自分の乗っている自転車を持ち寄りました。

点検の仕方を身に付けることも必要です。





校庭の西側にある交通学習公園を使って学習しました。

この施設は昭和43年につくられたものです。いろいろな交差点や横断歩道、踏切などが設けられています。



一人一人にとっても丁寧に助言していただきました。

児童の表情も真剣です。交通ルールを守って正しい乗り方をするには、児童にとって簡単ではありません。



令和4年度に館林市内の小中学生が関係した交通事故は27件も発生しています。事故原因の中で最も多いのが「自転車乗車時の道路への飛び出しや一時不停止、安全確認不足」です。





1年生と2年生は体育館で交通安全についての紙芝居を見ました。

話をしっかり聞き、交通ルールや約束を学んでいました。

